

要請番号 (JL54518A02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ウガンダ	G158 理科教育		個別	交替 2代目	2年	・ 2018/3 ・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育・スポーツ省

2) 配属機関名（日本語）

ブバンギジ中高等学校

3) 任地（ミトマ県カシェンシェロ）JICA事務所の所在地（カンパラ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで約7.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

ウガンダ南西部ブシェニより約30kmの村落部にある公立中高等学校(6年制)。1985年にキリスト教協会によって設立された。男女共学、生徒数約920名(うち寮生は約450名)。年間予算は28万米ドル。地元の伝統校であり、2012年には中高等学校サイエンスフェア(理科自由研究コンテスト)で入賞している。現在初代理科教育隊員が化学の授業を担当し、生徒への指導に取り組んでいる。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同国では、初等教育の無償化に伴い生徒数が急増したことから、教室・教員・教材が不足しており、1クラスの生徒数は60名以上となっている。そのため、卒業試験で必須の基本的な定数・定量実験の指導も十分に行えていない現状である。また、同国では初等教育より授業は暗記が中心となっており、理科の基本的な概念など理解できていない生徒が多い一方で、1クラスの人数が多いことから、教員は授業での指導以外に、理解度が低い生徒へのフォローアップもなされていない。このような状況の中で、生徒の理科科目の理解力向上及び興味促進のため、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 1.中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、生徒主体の授業(化学、物理、もしくは生物)の授業を行う。(週5-10コマ、1コマ80分)。
- 2.理科実験室の整備や、生徒の理科科目への興味を促進する理科イベントを実施する。
- 3.スポーツやコンピューターなど得意分野に応じた課外活動を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

電圧計、電流計、ビーカーなど基本的な実験器具、実験室(3室)、コンピューター室(PC40台)

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚:教師数約50名(うち理科教師14名、30-40代男女)
教員養成校または大卒
生徒:日本の中高等学校相当

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（中学校又は高等学校教諭（理科）） [学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考： [経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（15~30°C位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（不安定）

【特記事項】

任地はメインロードから未舗装道路を約30km入った村落部のため、他の地域への移動は不便である。最低限の日用品や食料は学校近隣の町で調達可。

【類似職種】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.